

R-18

郷音の恋

恋

は

郷音の恋
恋
恋
恋



最近：私は髪をよく洗うようになった

だけど…

シャンプーは
やっぱりに
目に染みて
苦手だ

司令官の二人きりになる前は：キレイで
ありたいから：

汚いなんて…
思われたく
ないから…

でも…

ん

ん

ん

ん
ん

ん
ん

ん

ん

ん

ん

ん
ん
ん

ん

ん

ん





オナ：処：理：の：し：や
自：己：の：し：や
遅：れ：て：る：の：に：...



や：っ：ぱ：り：手：に：ま：だ
変：な：に：お：い：が
ち：よ：つ：と：残：っ：て：る：...

もう一度だけ
手洗いして
おこう...



む：っ：や：っ：ぱ：り：髪：は
と：か：さ：な：い：と
だ：め：か：な：い：と

司令官との約束：
少し遅れてるのに...

結局だいたい
時間をつかって
しまった…

いつもの…そう
任務後の楽しみ…

夜…時々…
司令官と
ふたりきりで…

司令官…もう
始めてるかな…

だめだ…ちやんと
気を張らないと…

コホン

入るよ
司令官…

コン
コン



司令官
もう飲んでるね

スマン
待ちくたびれて
うっかり...

おっ!
ひびきつ
今日も遊びに
来てくれたのか

司令官...
居るかな?



はあああ
あああ

...まあ...ほれ
今日取り寄せたヤツ
すげえウマイんだよ

そんなに
すごいのかい...?



キラキラ
口当たりまろやか
ワセもない...
それにスゴく
私の好きな味...っ

お酒...っ

キラキラ
...しゅっ



司令官...っ
これ...すごく
美味しい...

響の好きな味
やつと当てられたな
選ぶの苦労したぞ

じゃ
改めて...
カンパイなっ

うん...っ
乾杯...

カキーン

ミグッ

だろっ



任務の後は
司令官の晩酌に
こっそり交ぜって

私の事や
第六の事や
任務の事...

ささいな事を
お酒を飲みながら
話す時間が楽しみだ

あと...それに...

十夜



響と呑むのは
楽しいな

あ...っ

こうやって...

お疲れさん

っ

触れてもらったり
優しくされるのが
心地が良くて...好きだ

...うん





な：何でもないよ
司令官：

髪を乾かすのに
時間がかかったんだ
だから：なんでも：

何でもないよ

何でもないんだ

司令官：

何でもないよ：
なく：ないよ：

胸がギョウツとして
苦しいよ：

こうして
二人でいる時間は：

胸が張りさけそうな
くらいに切ないんだ：
司令官：



そっか：
いやあ：
いいんだ

わるい：響
ちよつと
飲み過ぎた

何でもないよ
司令官：

取水：一杯だけ
くれないか？

うん：

司令官：

私は：私にとって：
司令官は：大事な：
好きな人だよ：

サカサカ

サカサカ



すぐ戻るよ
司令官：

サカサカ



うん：何でもないよ：
何でもないよ：



サカサカ
サカサカ



おぉおぉお

も...もう
寝てるのかい...?
早...

もう...
ほんと自由な人
だよ司令官は...

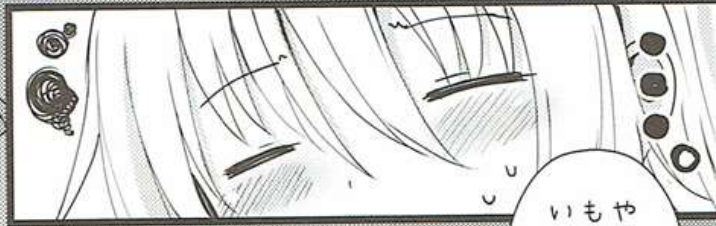


司令官っ
私...本当はっ!

こんなになら
ましいなら
もう...本当の事...
いっその事...



ひゃっ...



やっぱり...まだ...
もう少し先で
いいかな...

ほら...司令官
こんな所で
寝ちゃダメだよ
ほら...身体
起こして...
起き...っ...



司令官の…
おっきく
なってる…?

おふろで
シたばっかり
なの…

ドキドキして
お腹の下…
ムズムズする…

司令官…ごめん
すこしだけ…
触らせてね…



司令官…すごい
おちんちんが
熱くなってるね…

少し触るだけで
終わらせるから
起きないでね…

少しだけ…
だから…

あ…
ん…

私は…最低な…
ズルい女の子だ…



さっき好きだって
言おうとしたのに
欲に負けて…

司令官の
おちんちん…
すごいにおい…

あっ…いま
びくって…

大きくて…
一生懸命に
脈打ってる…



おちんちんの
におい…
へたなのにおい…

無の中…
ぐんぐん…



少しだけ…
少しだけ…
は

もっ…
シたくなる

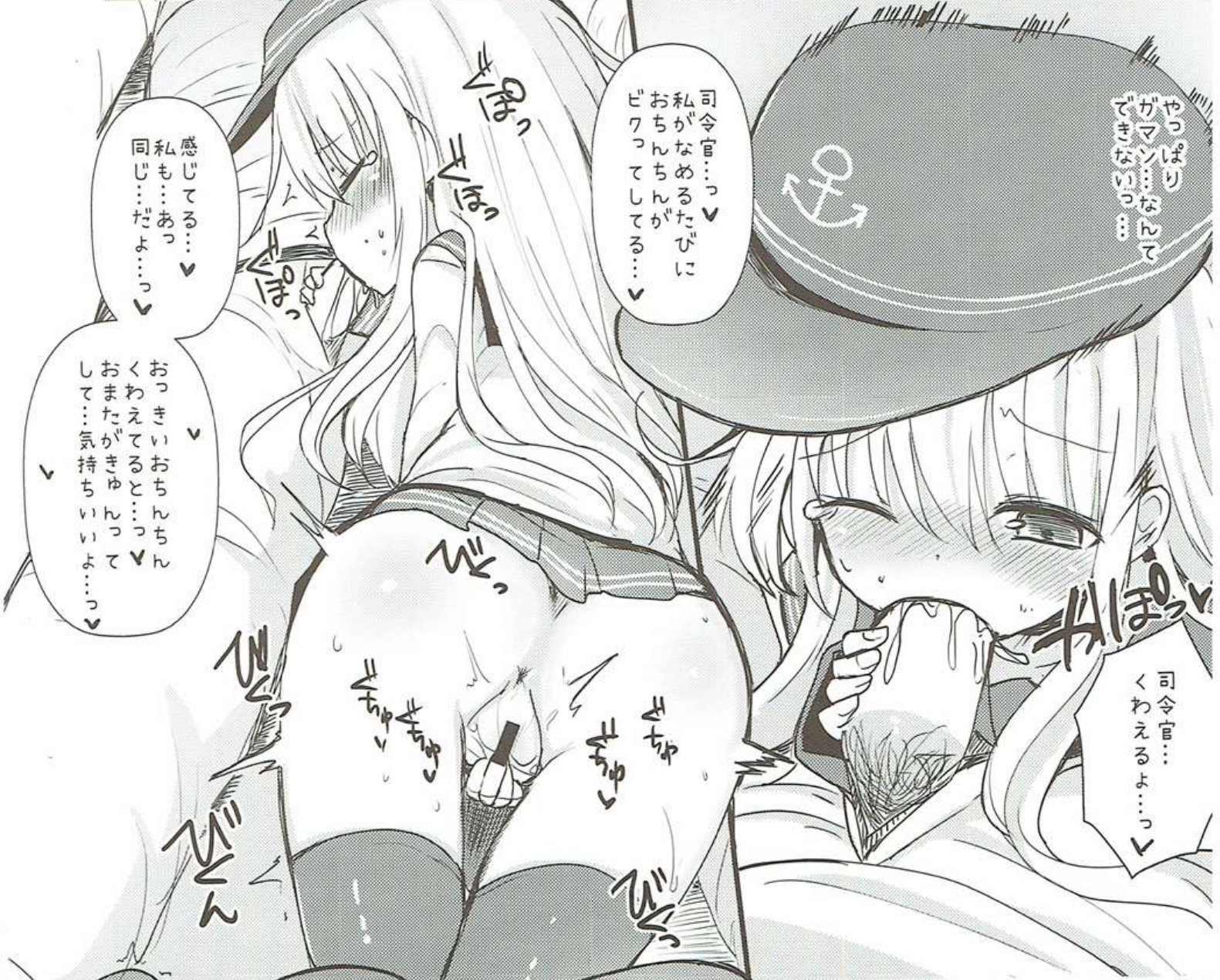
やっぱり
ガマン…
できない…

司令官…
私かなめるたびに
おちんちんが
ビクッてしてる…

感じる…
私も…あっ
同じ…だみ…

おっきいおちんちん
くわえてると…
おまたがきゅんって
して…気持ちいい…

司令官…
くわえるよ…





司令官の
おちんちん…
硬くなつてきた…

もう出そう
なのかな…

まっ…てね…
私も…あ…
もうくる…
あ……気持ちいいの
の……く…



あ……気持ちいいの
くる……ちやう…
き……ちやう…!

あ……ちやう…!

あ……ちやう…!

大好きな司令官に対してこんな事して...



...むなしい身体は少しだけ満足してるのに



心が全然...満足しないよ



うっ...

うっ...うっ...うっ...

ごめん...っ
しれい...かん...

わたしは...
こんな...
恥ずかしいこと...



私は...司令官が好きなのに...
そんな事も...
ろくに...言えない...

ズルい子だ...

もう...私は...
司令官の事...

ひびきっ
そ...そう気に
病むなよ...

司令官...っ

悪いな...
実は半分くらい
起きてた...

嘘寝で驚かせて
やろうと
思ったのに...

こんなことにな
るなんて
思ってたかった

でもさ...

響の話は
全部聞かせて
もらった





司令官：こんな私の嫌いなじゃないのかい？

馬鹿：ならないよ



ダテに響の司令官じゃない…むしろ俺は…



スツ…

俺は：お前が本当は一番寂しがり屋で甘えたいのよ知ってるんだよ



ごめん…っ…ごめ…なさい…っ…司令官…わたしは…うああ…あ…っ

わーっ！…しいだからもう泣くんじやない！



そのさ…お前と一緒にの時間が一番楽しいから

夜には晩酌に呼んでんだよ

うん…

ほら…泣き止めキレイな顔がぐしやぐしやじゃねえかよ…

俺は：響の事が一番好きだよ

響：こんなタイピングで言うのもアレだがな

…っ



じゃあ...

ごめんな

お前を泣かすなんか俺もまだまだダメな司令官だな

ほんっ... そんな事はないよ



はっ
はっ
はっ
司令官... は



私の一番... ステキな人だよ



お前を... いや一番大好きな響を抱かせてくれ

そっか... 安心したなあ... 響... これは俺からのお願いだ

...うん
いいよ司令官...

キキッ
キキッ



響がいいなら…
何回でも…っ

満足するまで…
中出ししてやるよ

あ…司令官…っ
お腹の中に
熱いきてる…

ふああっ…
おく…きたあ…っ

うん…っ
もっと…もっと
私を犯して…

私のお腹の中…
いっぱいになっ
ちやうよ…

もう何回イッたか
わかんない…っ

はあ…っ…
俺もだよ響…

…司令官…っ
またおっきいの
きちやうそうだよ

またお腹の中…
キyunキyun
しちやうよ…

あ…あ…っ…
しれい…かん…
最後は二人で
一緒に…イこ…





あっ…イク
イク…っ

すごい
気持ちいいの…

きさきさう…っ

あーあーあー

あーあーあー
あーあーあー
あーあーあー

びしょびしょ
びしょびしょ

あーあーあー

あーあーあー



はあ…っ♡
司令官…聞いて
ほしいんだ…♡

んっ…？

私のこと…ずっと
大事にしてくれる
司令官のことを…♡

胸が痛くなるくらい
想ってたよ…♡

司令官…私は…
司令官のことが…
大好きだ…♡

…俺も同じだ
愛してるよ響

うん…
愛してるよ
司令官…♡

はあ…っ♡
はあ…っ♡
はあ…っ♡

はあ…っ♡
はあ…っ♡
はあ…っ♡

ムっっ♡

♡…♡…♡

ん



あれから…
私達は…

おっ響く！
待ってたぞ！

響の好きなお酒
頼んどいたから
ほら！呑もう！

そういえば：響は
すっかり表情も
柔らかくなったな

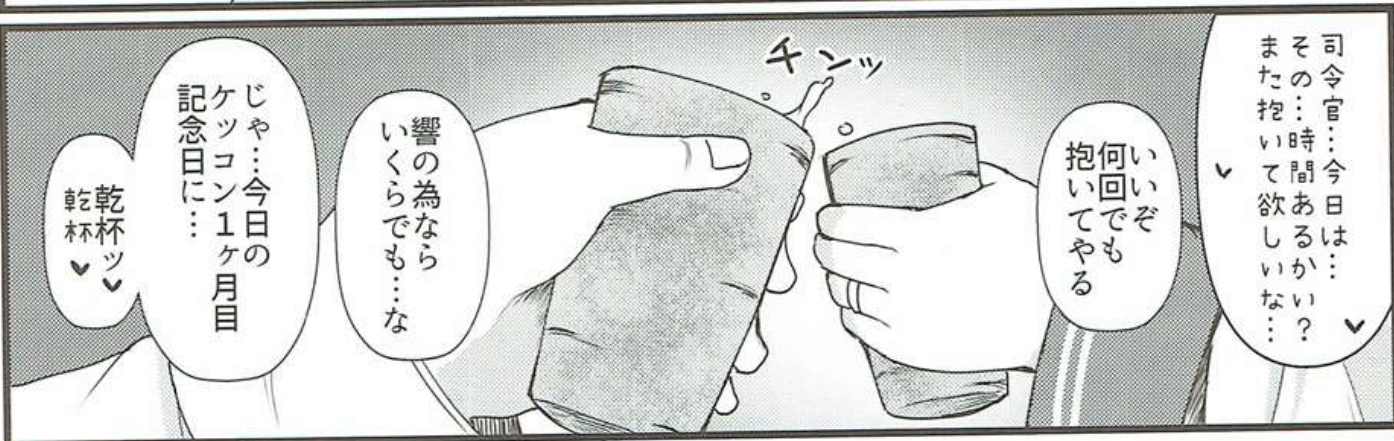
可愛いねっ♪

司令官

司令官の前だけだよ
二人きりの時が
一番落ち着くんだ

あとそれ本人に
怒られるよ

はははっ
こうして毎日：響の
明るい顔見られると
すげえ嬉しいよ



司令官：今日は…
その：時間あるかい？
また抱いて欲しいな…

いいぞ
何回でも
抱いてやる

響の為なら
いくらでも…な

じゃ：今日の
ケツコン1ヶ月目
記念日に…

乾杯
乾杯


あとがき

4月の皐月ちゃん本『皐月 愛愛愛』から1ヶ月経ちました。
今回は響ちゃん本です。お風呂のあと絶対いいにおい。
響ちゃんは普段かた一い子だから
表情を程よく崩してくれる明るい司令官と一緒にだと
凄く幸せになるんじゃないかなと思います。

次回のイベントは5月末のインテックス大阪
『我、夜戦に突入す！4』です。
次回は暁ちゃん(新作)か呂500ちゃん(続編)になるかもです。
大体いつも通り純愛になる予定です。
まだ詳しく未定ですが、気長に新作をお待ち頂けると嬉しいです。

奥付

サークル名：めんてい処 作者：めんていやくな(筆 やま先生)
連絡先：mentei897@gmail.com
発行日：2016/05/08
印刷所：プリペラ印刷様(第二版)
※この本の無断転載、複製、ネット上への違法アップロード
未成年者への譲渡または閲覧を禁止します。



めんていどくろ

Mentei Dokoro Book 001